

☑ 平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報																				
位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。																				
事務事業名	就学・就園経費			補助区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない		予算科目	一般会計		款	10	項	1	目	2	事業	4	
担当部	教育委員会		担当課	学校教育課		担当係	学務 係		作成者	平塚 秀樹		内線(電話番号)	8230		シート作成日	H30.11.1		部長決裁日	H30.11.15	
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称:)				根拠法令及び市条例等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 幼稚園就園奨励費補助金交付要綱) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 常総市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱)														

2 事務事業の目的														
当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。														
現状課題	幼稚園就園奨励費補助金の認定・交付事務について、システムではなく職員が手作業で行っているため、かなりの実務時間を要する。				誰・何を対象に	認定・交付事務、園児				望ましい状態	小学校入学の際、健康な状態での就学の確保や、幼稚園就園奨励費補助金の交付により私立幼稚園児をもつ保護者の経済的負担を軽減し、幼稚園教育の普及充実に資する。			
					どのような方法・手順で	システムの導入により、事務の効率化を図る。								

3 事務事業の主たる成果指標													
数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。													
指標名	本市に住所を有し、補助対象となった私立幼稚園児に対する支給率		単位	%	目標値	100%	目標年次	平成 31 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	国の制度に基づいて援助している経費が主なものであり、毎年度補助対象申請者全員に対し、幼稚園就園奨励費補助金を交付できているため100%達成とした。 ※平成31年度より対象園児すべてに周知を行い、交付決定者に対し支給する事業のため、成果指標の設定はしない			

4 事務事業の実績 ①																					
当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																					
年度	平成27年度				平成28年度				平成29年度												
	業務名		活動量		業務名		活動量		業務名		活動量										
事務事業を構成する主な業務	①	学校医・学校歯科医報酬	1回	①	学校医・学校歯科医報酬	1回	①	学校医・学校歯科医報酬	1回	①	学校医・学校歯科医報酬	1回									
	②	就学時健診消耗品購入	1回	②	就学時健診消耗品購入	1回	②	就学時健診消耗品購入	1回	②	就学時健診消耗品購入	1回									
	③	オーゾメーター検査	1回	③	オーゾメーター検査	1回	③	オーゾメーター検査	1回	③	オーゾメーター検査	1回									
	④	就学時健康診断票作成	1回	④	就学時健康診断票作成	1回	④	就学時健康診断票作成	1回	④	就学時健康診断票作成	1回									
	⑤	就学事務管理システム借上げ	1年	⑤	就学事務管理システム借上げ	1年	⑤	就学事務管理システム借上げ	1年	⑤	就学事務管理システム借上げ	1年									
	⑥	幼稚園就園奨励費補助金	149人	⑥	幼稚園就園奨励費補助金	122人	⑥	就学援助システム借上げ	1年	⑥	就学援助システム借上げ	1年									
	⑦			⑦			⑦	幼稚園就園奨励費補助金	154人	⑦	幼稚園就園奨励費補助金	154人									
	⑧			⑧			⑧			⑧											
	⑨			⑨			⑨			⑨											
	⑩			⑩			⑩			⑩											
	⑪			⑪			⑪			⑪											
	⑫			⑫			⑫			⑫											
	目標値に対する実績値		100	%	目標値に対する実績値		100	%	目標値に対する実績値		100	%									
決算額	計	22,042,953 円	内訳	特定財源	5,731,000 円	一般財源	16,311,953 円	計	19,783,416 円	内訳	特定財源	5,461,000 円	一般財源	14,322,416 円	計	23,965,319 円	内訳	特定財源	6,733,000 円	一般財源	17,232,319 円
	(住民一人あたりの行政コスト)		356 円	(住民一人あたりの行政コスト)		325 円	(住民一人あたりの行政コスト)		396 円												

5 担当者評価 ②													
実施したことによる成果や問題点を記入してください。													
成果	目標どおり		内容		①引き続き、学校保健法に基づき小学校入学時の健康診断を行い、児童の健康状態の把握を行っている。 ②引き続き、常総市市立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱に基づき、本市に住所を有する園児が在園する私立幼稚園で、保育料等の減免を行っている設置者に対し、入園料及び保育料の一部を補助金として交付することにより、保護者の経済的負担等を軽減し、園児が等しく就園できる環境を整えている。また市ホームページやお知らせ版により幼稚園就園奨励費補助金の積極的な利用を呼びかけている。								
問題点	①外国籍の園児が小学校入学時の健康診断を受ける際、園児・保護者とも言葉が通じないため、外国人指導員(指導課予算)の拡充が必要。 ②保護者の経済的負担等を軽減し、園児が等しく就園できる環境を整えるために、市ホームページやお知らせ版により幼稚園就園奨励費補助金の積極的な利用を呼びかけることが必要。												

6 担当部長及び担当課長評価 ③													
担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。													
事務事業の方向性													
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止													
評価理由	学校保健法に基づき行っている健康診断により、児童の健康状態の把握を行うことは就学時の不安を取り除き、小学校生活の活動を推進することができる。また、常総市内に住所を有する園児が在園する私立幼稚園に対し、常総市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱に基づき、入園料及び保育料の一部を交付することにより保護者の経済的負担の軽減を図り、園児教育の充実に寄与するため継続すべきである。												

7 実施計画 ④													
今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。													
年度	平成30年度				平成31年度				平成32年度				
事業内容	①学校医・学校歯科医報酬 ・就学健診時の医師等への報酬 ②就学時健診消耗品購入 ・知的発達検査手引き書 ・知的発達検査テスト用紙 ・舌圧子 ・就学時健診通知書 ③オーゾメーター検査 ④就学時健康診断票作成 ⑤就学事務管理システム借上げ ⑥就学援助システム借上げ ⑦幼稚園就園奨励費補助金 ・150人を予定 ・幼稚園就園奨励費システム1月より稼働				①学校医・学校歯科医報酬 ・就学健診時の医師等への報酬 ②就学時健診消耗品購入 ・知的発達検査手引き書 ・知的発達検査テスト用紙 ・舌圧子 ・就学時健診通知書 ③オーゾメーター検査 ④就学時健康診断票作成 ⑤就学事務管理システム借上げ ⑥就学援助システム借上げ ⑦幼稚園就園奨励費補助金 ・150人を予定 ・幼稚園就園奨励費システム4月より稼働				①学校医・学校歯科医報酬 ・就学健診時の医師等への報酬 ②就学時健診消耗品購入 ・知的発達検査手引き書 ・知的発達検査テスト用紙 ・舌圧子 ・就学時健診通知書 ③オーゾメーター検査 ④就学時健康診断票作成 ⑤就学事務管理システム借上げ ⑥就学援助システム借上げ ⑦幼稚園就園奨励費補助金 ・150人を予定 ・幼稚園就園奨励費システム				
	歳出	計		24,370 千円	歳出	計		24,370 千円	歳出	計		24,370 千円	
	予算額	特定財源		7,333 千円	特定財源		7,333 千円	特定財源		7,333 千円			
		一般財源		17,037 千円	一般財源		17,037 千円	一般財源		17,037 千円			
歳入	計		24,370 千円	歳入	計		24,370 千円	歳入	計		24,370 千円		

8 財務アドバイザーの見解													
『常総市財政健全化計画』では、平成29~31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いと判断された平成29年度の一般財源決算額を金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。													

9 行政改革懇談会(市民)の意見													
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。幼稚園就園奨励費補助金の認定・交付事務のシステム化は当然だと考える。園児教育の充実に寄与されることを切望する。													

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤													
事務事業の方向性													
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止													
評価理由	就学時健診は、入学児童の健康状態を把握し、適切な義務教育を受けるために大切な事業である。また、私立幼稚園就園奨励費は、保護者の経済的負担軽減のために継続すべき事業である。												

11 事務事業の改善理由 ⑥													
実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止廃止部分もこの欄に記入してください。													
事業内容	就学時健診は、現行どおり実施する。 私立幼稚園就園奨励費の支給事務については、現在、手計算によるエクセル管理を行っているが、平成31年1月の基幹システムの再構築の際に、認定・交付事務のシステム化を行い、試行期間を経て平成31年4月より稼働させる。												